

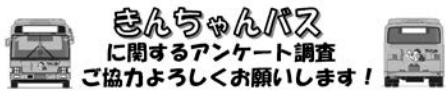
モニタリング調査結果（利用者アンケート）

(1) 調査概要

対象	きんちゃんバス利用者
配布期間	9月4日（月）～9月9日（土）
配布数	277 通
回収数	94 通（回収率：33.9%）

案内文のうら面には、きんちゃんバスの利用促進を図るために、定期券やサイクル&バスライド駐輪場等の情報も記載した。

案内文（左：おもて面、右：うら面）



平成29年9月
弥富市地域公共交通活性化協議会
会長 弥富市長

服部 彰文

平成22年6月から東証運行を開始した「きんちゃんバス」は、これまでに実施したアンケート調査の結果や利用状況を踏まえ、平成24年4月から本格運行に移行し、平成28年12月1日のダイヤ改正では、全ルートの車両両側乗り入れを開始するなど、より身近で使いやすいコミュニティバスへと成長しつつあります。

そこで、さらに効率的な運行を検討し、利用者の利便性向上を考慮した改善を行うための基礎資料とするためにアンケート調査を実施させていただきます。

つきましては、皆様には、お忙しいところを誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご協力いただきますようお願いいたします。

なお、回答していただいた事項については、すべて統計的に処理しますので、個人が特定されるような内容は一切公表いたしません。また、ご回答いただいた調査票は、この目的以外には使用いたしません。

- 調査対象者 きんちゃんバス利用者 500人（バス車内配布）
- アンケート回収 **9月23日（土）**までに宛封の返信用封筒に入れ、ご郵送いただくか、下記の問い合わせ先までご持参ください。

■ 記入上のご注意

- ご記入にあたっては、本人のほか家族・知人による代筆でも結構です。
- 回答は、該当する番号に○印をつけてください。質問によっては一つだけ選ぶものや複数を選ぶものがありますので、指示に従ってください。
- （ ）には、数字や文字をご記入ください。



アンケート調査についてのお問い合わせ先
 弥富市地域公共交通活性化協議会事務局
 （弥富市役所 危機管理課）
 TEL：（0567）65-1111 内線 363
 FAX：（0567）52-3276



お得な回数券・定期券・シルバーパスを販売しています！

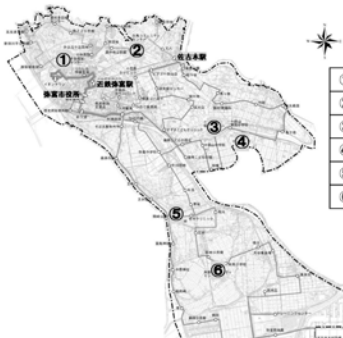
●回数券や定期券、シルバーパスを活用して、お得にきんちゃんバスを利用してみませんか！

●詳しい内容や発券手続きについて知りたい方は、おもて面の問い合わせ先までご連絡ください。

券 種	枚 数	料 金 等
大 人	12枚	2,000円
高校生以下・障がい者	12枚	1,000円

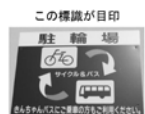
券 種	料 金 等
1) 定期乗車券	
大 人	1ヶ月 6,000円 3ヶ月 17,100円 6ヶ月 32,400円
高校生以下・障がい者	1ヶ月 3,000円 3ヶ月 8,600円 6ヶ月 16,200円
2) シルバーパス（65歳以上）	
シルバーパス	1ヶ月 3,000円 3ヶ月 8,600円 6ヶ月 16,200円

きんちゃんバスをご利用の方は下記6施設の駐輪場を利用することができます！



①	総合福祉センター
②	白鳥コミュニティセンター
③	十四山総合福祉センター
④	十四山支所
⑤	鍋田支所
⑥	南部コミュニティセンター

この標識が目印



きんちゃんバスにご乗車の方にご利用ください。

アンケート票

I ご自身についてお尋ねします。

利用直前アンケート票

問1 下記について、それぞれ当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

問1-1 性別	1. 男性	2. 女性
問1-2 年齢	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60～64歳 7. 65～74歳 8. 75歳以上	
問1-3 職業	1. 会社員・公務員 2. 自営業 3. パート・アルバイト 4. 学生 5. 専業主婦 6. 無職 7. その他()	
問1-4 お住まい	1. 弥生小学校区 2. 桜小学校区 3. 日の出小学校区 4. 白鳥小学校区 5. 大藤小学校区 6. 栄南小学校区 7. 十四山東部小学校区 8. 十四山西部小学校区 9. 弥富市外	

II 弥富市内を運行しているバスについてお尋ねします。

問2 どのバス(ルート)を利用していますか。当てはまる番号全てに○をつけてください。

1. 北部ルート(きんちゃんバス)	2. 南部ルート(きんちゃんバス)
3. 東部ルート(きんちゃんバス)	4. 木曽峠町自主運行バス
5. 飛島公共交通バス蟹江線	

問3 バスの利用頻度について、当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 週に5日以上	2. 週に3～4日	3. 週に1～2日	4. 月に数回程度
-----------	-----------	-----------	-----------

問4 バスの主な利用目的について、当てはまる番号全てに○をつけてください。

1. 買い物	2. 通勤・仕事	3. 通学・習い事	4. 通院
5. 公共施設への用事・利用	6. 外食やスポーツなどの余暇		
7. 家族や友人宅への訪問	8. その他()		

1

III きんちゃんバスについてお尋ねします。

問5 きんちゃんバスではお得な「回数券」や「定期券」、「シルバーバス」を発行しています。ご利用されていますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 回数券を利用している	2. 定期券を利用している
3. シルバーバスを利用している	4. 無料で乗車できる(75歳以上)
5. いずれも利用していない(現金で支払い)	

問6 現在のきんちゃんバスの満足度について、当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、「やや不満」「とても不満」と答えた方は、その理由を箇条書きでお書きください。

1. とても満足	2. やや満足	3. ふつう	4. やや不満	5. とても不満
----------	---------	--------	---------	----------

「やや不満」「とても不満」な理由

・
・

問7 現在、最寄りのバス停まで距離のある方のために、自転車やバス停まで来てきんちゃんバスをご利用できるように、右図に示す6箇所の施設で駐輪場を開設しています。

きんちゃんバスを利用する際のこの駐輪場のご利用状況について、当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 利用したことがある
2. 利用できることを知っていたが、利用したことはない
3. 利用できることを知らなかった



2

問8 昨年と比べた場合のきんちゃんバスをご利用になられる頻度について、当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、「やや減った」「とても減った」と答えた方は、その理由を箇条書きでお書きください。

1. とても増えた	2. やや増えた	3. 変わらない
4. やや減った	5. とても減った	

「やや減った」「とても減った」理由

・
・

問9 東部ルートの「善太橋西」と「電ヶ地」バス停においては、飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎができます。また、乗り継ぎダイヤを時刻表にも掲載しています。

問9-1 飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎについて、当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 乗り継ぎをしたことがある
2. 乗り継ぎができることを知っているが、乗り継ぎをしたことがない
3. 乗り継ぎができることを知らない

問9-2 飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎについて、どのように思われますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、「やや不便」「とても不便」と答えた方は、その理由を箇条書きでお書きください。

1. とても便利	2. やや便利	3. ふつう
4. やや不便	5. とても不便	6. わからない

「やや不便」「とても不便」な理由

・
・

3

問10 ご自宅の最寄りのきんちゃんバスのバス停までの概ねの距離について、当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 徒歩約3分以内(100m以内)	2. 徒歩約5分以内(100～300m)
3. 徒歩約10分以内(300～500m)	4. 徒歩約10分以上(500m以上)

IV 今後のきんちゃんバスについてお尋ねします。

きんちゃんバスを運行するのに多くの費用を市が負担しています。

問11 きんちゃんバスをより便利にするためには、さらに多くの費用がかかります。このことについてどのように思われますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 市の費用負担を増やしても運行本数などを充実すべき
2. 現状の費用負担で運行を維持すべき
3. 市の費用負担を減らし、運行本数等のサービスを縮小すべき
4. 費用が減っても増えてもどちらでもよい(よくわからない)

V ご意見・ご要望などありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

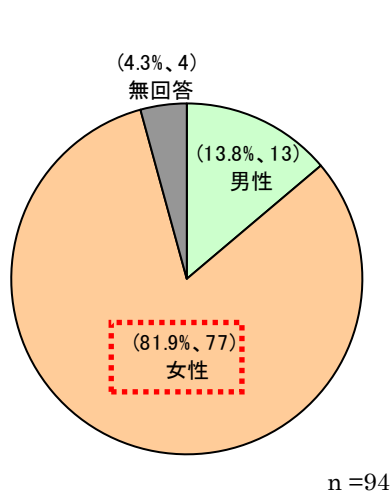
※9月23日(土)までにご投函ください。

4

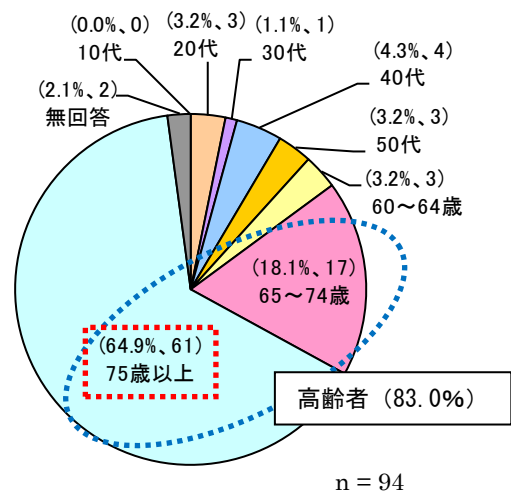
(2) 調査結果

①属性

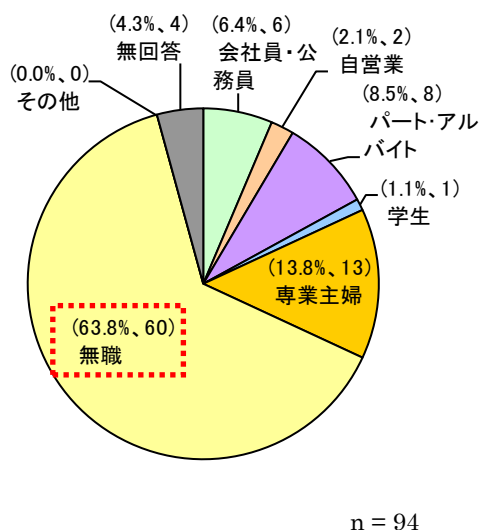
- 「女性」が81.9%と多くなっている。
- 「75 歳以上」が64.9%と最も多く、「65 歳以上」を合わせると83.0%が高齢者となっている。
- 「無職」が63.8%と最も多くなっている。
- 「弥富市外」にお住まいの方の利用も14.9%と多くなっている。



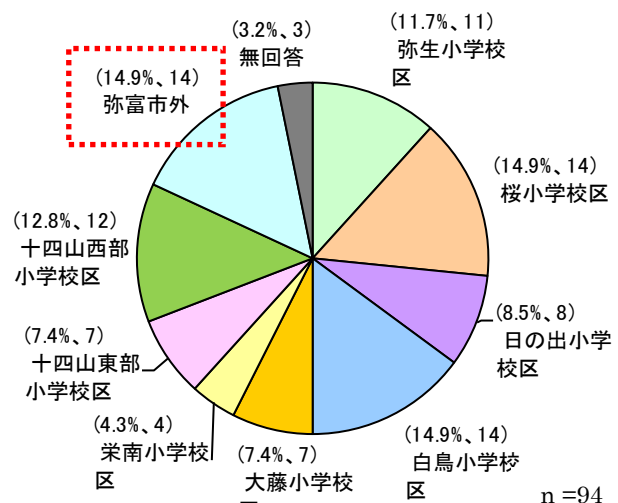
性別



年齢



職業

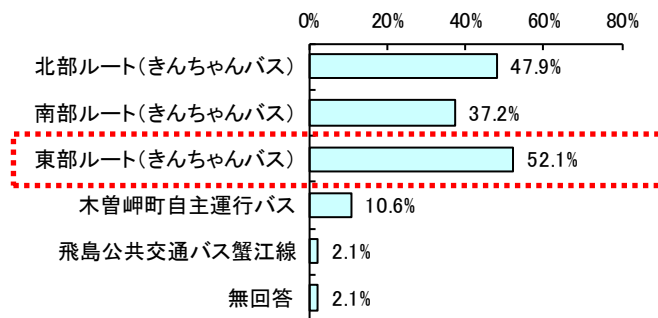


住まい

②きんちゃんバスの利用状況

1) 利用ルート

- 「東部ルート」が52.1%と最も多く、33.0%の人は複数ルートを利用している。



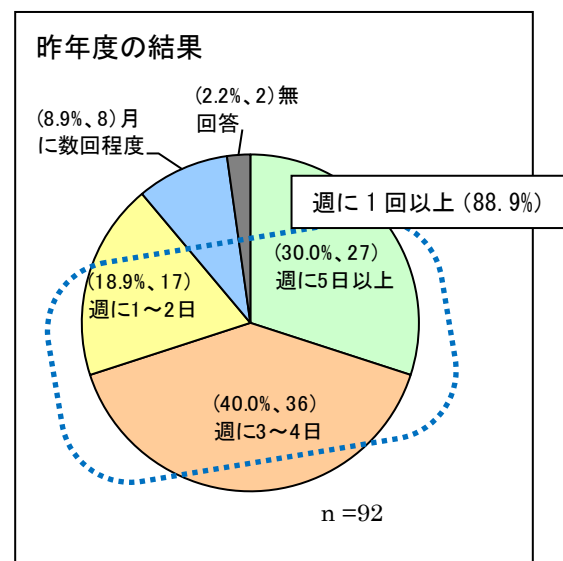
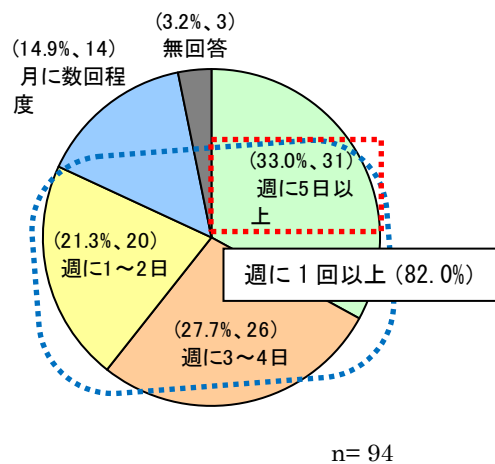
n=94

※複数回答あり

2 ルート : 16 名 (17.0%) 3 ルート : 11 名 (11.7%) 4 ルート : 4 名 (4.3%) 計 33.0%

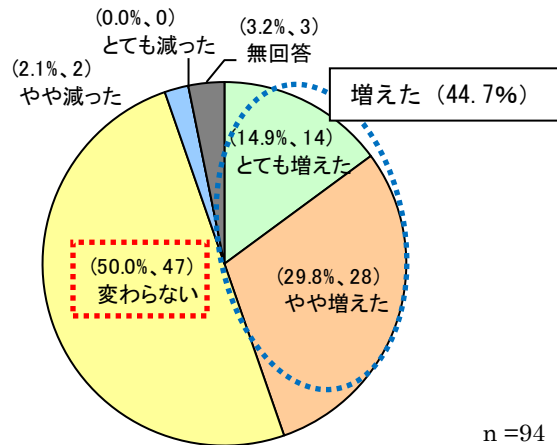
2) 利用頻度

- 「週に3～4日」が33.0%と最も多くなっており、比較的利用頻度の高い「週に1回以上」の利用は82.0%となっている。
- 昨年度と比較すると「週に5日以上」の利用頻度が増加し、「週に1回以上」の利用は減少している。



3) 昨年と比べた場合の利用頻度

- 「変わらない」が50.0%と最も多く、「非常に増えた」「やや増えた」を合わせた「増えた」も44.7%と多くなっている。
- 一方で、「やや減った」は少なく、「とても減った」はいない。

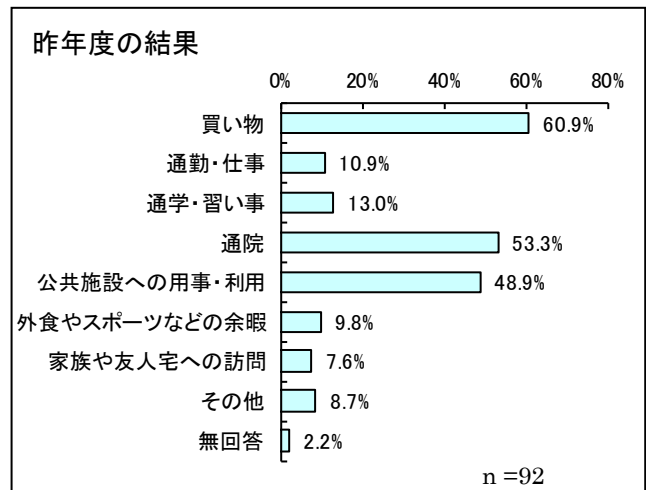
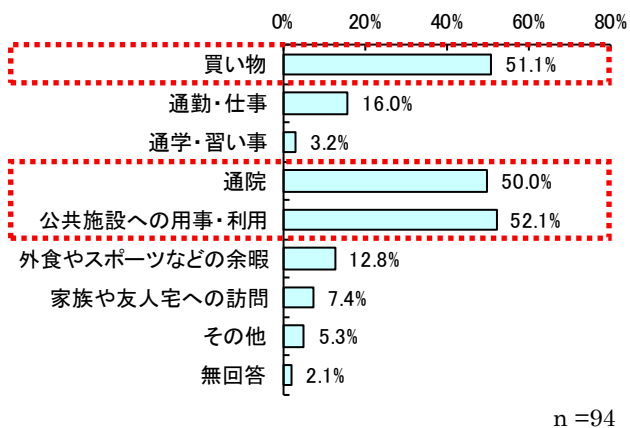


減った理由	人数
工事によるバス停移動で遠くなった	1
体調不良	1
計	2

n=2

4) 利用目的

- 「公共施設への用事・利用」が52.1%と最も多く、「買い物」や「通院」も多くなっている。
- 昨年度と比較すると同様の傾向となっているが、「通勤・仕事」や「外食やスポーツなどの余暇」が増加し、「通学・習い事」が減少している。

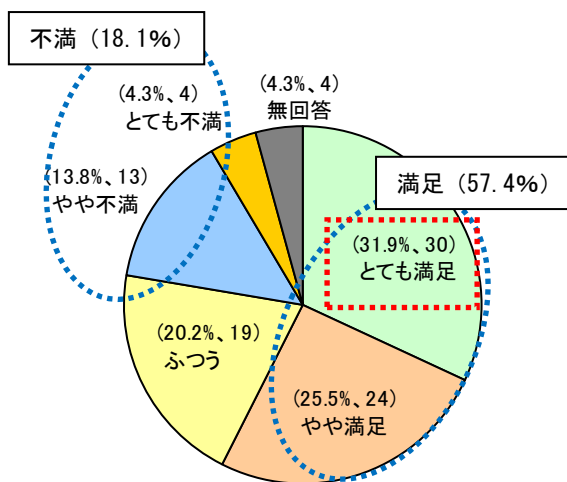


5) 満足度

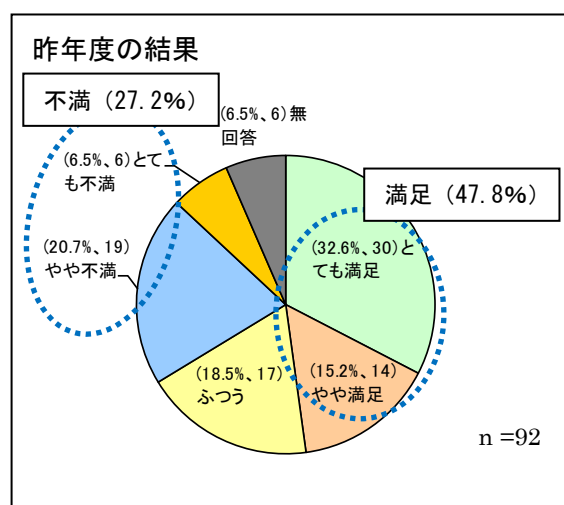
- 「とても満足」が31.9%と最も多く、「やや満足」も多くなっている。
- 「とても満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が57.4%となっており、「とても不満」と「やや不満」を合わせた「不満」の18.1%よりも多くなっている。
- 不満な理由は、「本数が少ない」が多くなっている。
- 昨年度と比較すると「満足」が増加し、「不満」は減少している。
- 無回答を除いた場合の「満足」は60.0%となっており、網形成計画における目標（平成32年50.0%※）を超えている。

網形成計画における目標：利用者満足度の向上（平成32年50.0%）

※無回答を除いた値



n = 94

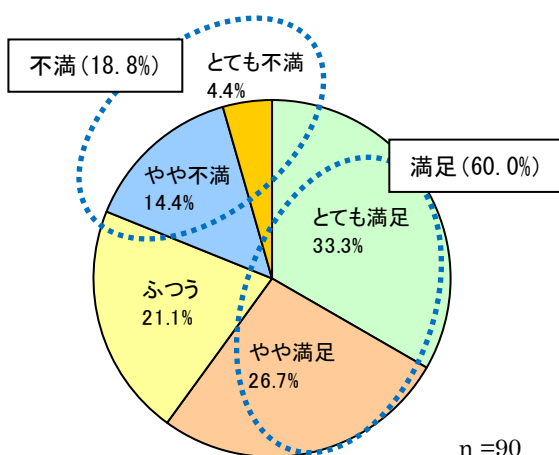


n = 92

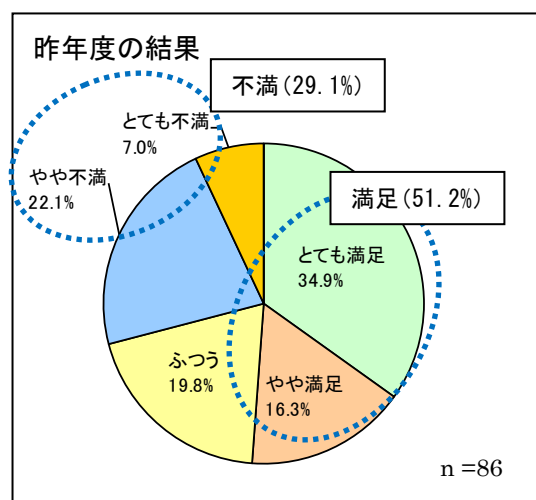
不満な理由	人数	不満な理由	人数
本数が少ない	15	日・祝日の運行がない	1
料金が安い	1	車両への不満	1
バス停が遠い	1		
始発が遅い	1	計	20

n = 17

※無回答を除いた場合



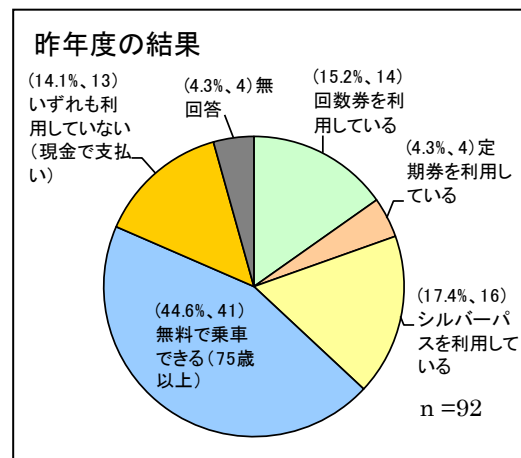
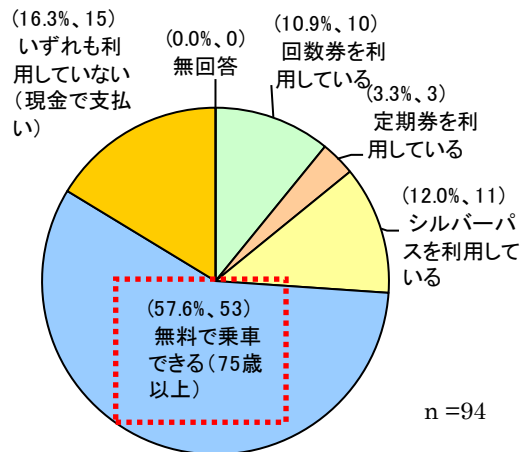
n = 90



n = 86

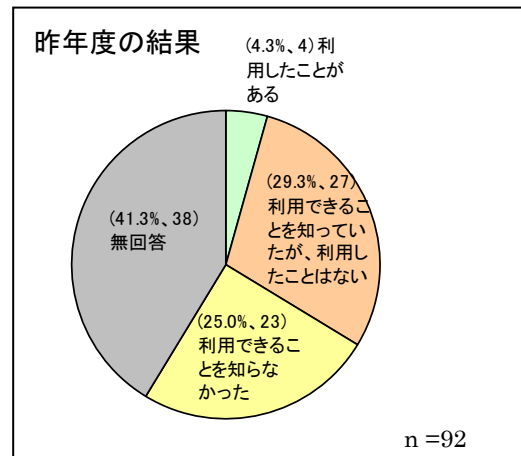
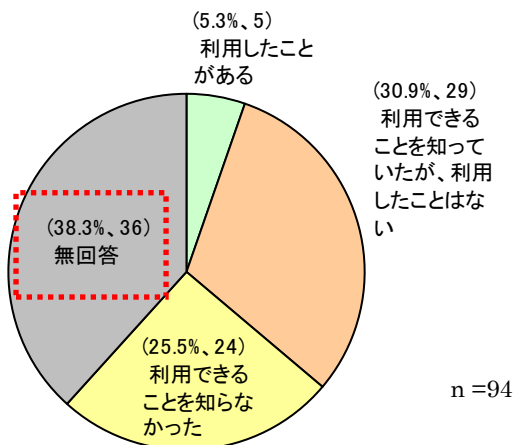
6) 回数券、定期券、シルバーパスの利用状況

- 「無料で乗車できる（75歳以上）」が57.6%と最も多くなっている。
- 昨年度と比較すると「回数券」や「定期券」、「シルバーパス」が減少している。



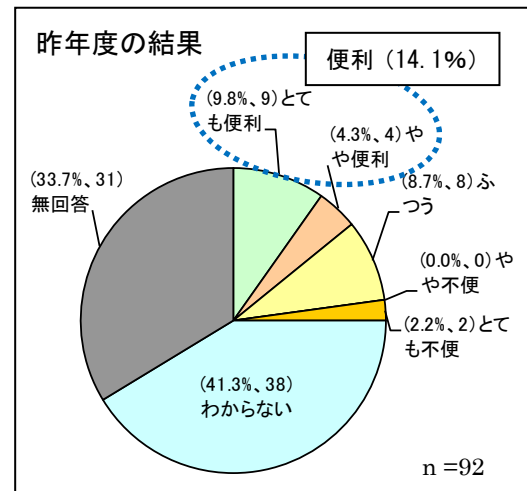
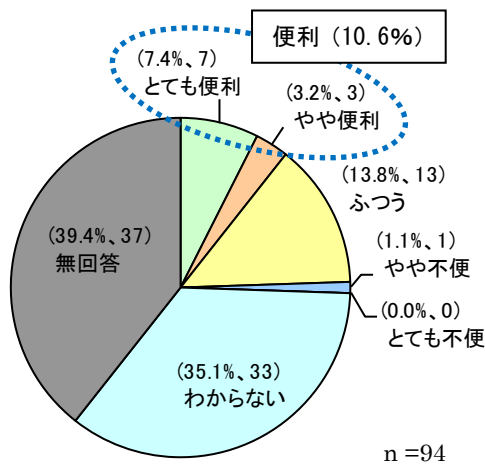
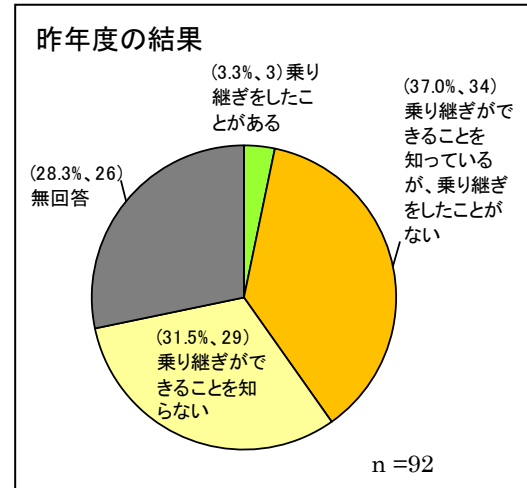
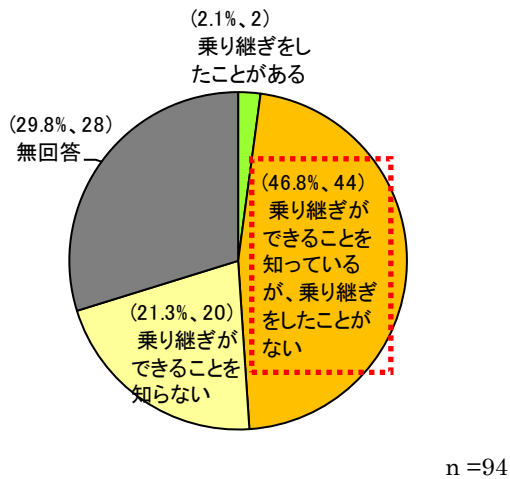
7) サイクル&バスライド駐輪場利用状況

- 「無回答」が38.3%と最も多く、「利用できることを知っていたが、利用したことはない」も多くなっている。
- 昨年度と同様の傾向となっている。



8) 東部ルート・の飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎ

- 「乗り継ぎができることを知っているが、乗り継ぎをしたことがない」が 46.8%と最も多く、「乗り継ぎをしたことがある」は 2.1%となっている。
- 「とても便利」と「やや便利」を合わせた「便利」が 10.6%となっており、昨年度と比較すると減少している。

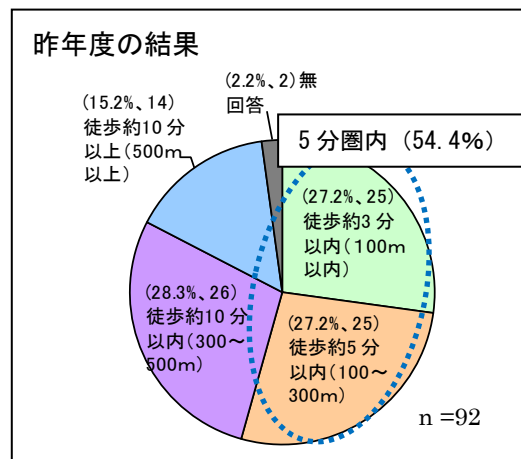
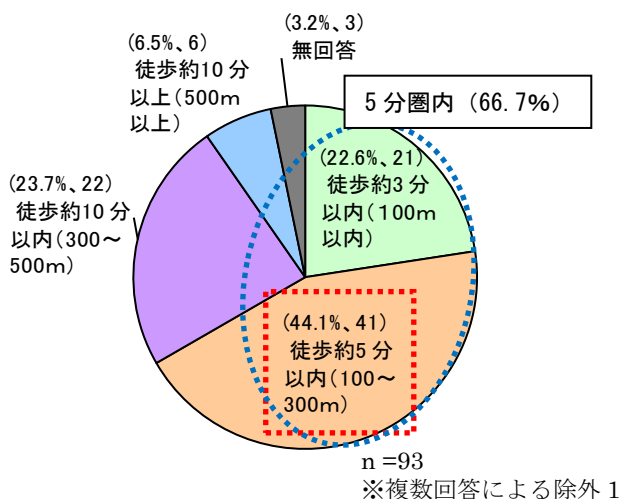


不便な理由	人数
乗り継ぎの本数が少ない	1
計	1

n = 1

9) バス停までの距離

- 「徒歩約 5 分以内」が 44.1%と最も多くなっており、「徒歩約 3 分以内」と「徒歩約 5 分以内」を合わせた「5 分圏内」が 66.7%と半数以上の人と比較的バス停に近い位置に居住している。
- 昨年度と比較すると「5 分圏内」が増加し、それ以上の距離の方が減少している。



③今後のきんちゃんバスの運行維持について

- 運行費用と利便性のバランスは、「現状の費用負担で運行を維持すべき」が 46.8%と最も多く、「市の費用負担を増やしてでも運行本数などを充実すべき」も多くなっている。
- 昨年度と比較すると、「市の費用負担を増やしてでも運行本数などを充実すべき」が増加している。

